

## 第 8 章 事後調査の実施に関する事項



## 第8章 事後調査の実施に関する事項

### 8.1 事後調査の考え方

事後調査は、環境影響が予測されるとして調査・予測・評価を行った環境影響評価項目に対して、予測・評価の不確実性を補い、環境の保全のための措置等の適正な履行状況を確認することを目的とし、対象事業実施区域及びその周辺の環境調査、工事または施設の状況調査等を実施するものです。

事後調査は、環境影響評価において、環境保全目標は達成するものの、環境に及ぼす影響が比較的大きいと想定された環境影響評価項目、並びに予測・評価において、不確実性が大きいと考える環境影響評価項目を対象として行います。

### 8.2 事後調査項目の選定

事後調査を実施する環境影響評価項目として選定した理由及び選定しなかった理由は、表 8.2-1 から表 8.2-3 に示すとおりです。

表 8.2-1 (1) 事後調査項目を選定した理由・選定しない理由 (工事中)

環境影響評価項目	環境影響要因	選定の有無	選定した理由・選定しない理由
温室効果ガス	建設機械の稼働	×	工事中の温室効果ガスは、建設機械や工事用車両のアイドリングストップ徹底やエネルギー効率の高い低燃費の機種(車種)の使用等の環境保全措置によって、温室効果ガス(二酸化炭素)排出量を可能な限り抑制できると考えられることから、選定しません。
	工事用車両の走行	×	
	建設行為等の実施	×	
生物多様性(動物)	建設行為等の実施	×	本博覧会の工事に伴う動物・植物・生態系への直接的影響はありません。また、瀬谷市民の森等の対象事業実施区域周辺や、土地区画整理事業において創出される保全対象種の生息・生育環境等に対する間接的な影響の程度は小さいため、選定しません。
生物多様性(植物)	建設行為等の実施	×	
生物多様性(生態系)	建設行為等の実施	×	
水循環(湧水の流量)	建設行為等の実施	×	本博覧会の建設行為等による湧水の流量への影響は小さいと予測されることから、選定しません。
廃棄物・建設発生土(一般廃棄物)	建設行為等の実施	×	工事に伴う一般廃棄物の排出が想定されないことから、選定しません。
廃棄物・建設発生土(産業廃棄物)	建設行為等の実施	×	発生する廃棄物等について適正に処理するため、選定しません。
大気質(大気汚染)	建設機械の稼働	×	本博覧会及び同時期の他事業の建設機械の稼働に伴う一般大気環境への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	工事用車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事用車両の走行に伴う沿道大気環境への影響は小さいと考えられることから、選定しません。

表 8.2-1 (2) 事後調査項目を選定した理由・選定しない理由（工事中）

環境影響評価項目	環境影響要因	選定の有無	選定した理由・選定しない理由
騒音	建設機械の稼働	×	本博覧会及び同時期の他事業の建設機械の稼働に伴う騒音の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	工事用車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事用車両の走行に伴う道路交通騒音の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
振動	建設機械の稼働	×	本博覧会及び同時期の他事業の建設機械の稼働に伴う振動の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	工事用車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事用車両の走行に伴う道路交通振動の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
地域社会 (交通混雑)	工事用車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事用車両の走行に伴う各交差点への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
地域社会 (歩行者の安全)	工事用車両の走行	×	工事用車両等の出入口に誘導員を配置するなど、適切な環境の保全のための措置を行うため、工事中の歩行者の安全性は、確保できることから、選定しません。
触れ合い活動の場	工事用車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事用車両の走行に伴う触れ合い活動の場への影響は小さいと予測されるため、選定しません。

表 8.2-2 (1) 事後調査項目を選定した理由・選定しない理由（開催中）

環境影響評価項目	環境影響要因	選定の有無	選定した理由・選定しない理由
温室効果ガス	施設の供用	×	省エネルギー型機器等の導入や再生可能エネルギーの活用など、適切な環境の保全のための措置を行うため、温室効果ガス（二酸化炭素）排出量を可能な限り抑制できると考えられることから、選定しません。
	関係車両の走行	×	
	外来植物を含む植栽等の管理	×	
生物多様性（動物）	会場施設等の存在	×	本博覧会による会場施設等の存在、施設の供用に伴う動物・植物・生態系への直接的影響はなく、適切な環境の保全のための措置を行うことから、瀬谷市民の森等の対象事業実施区域周辺や、土地区画整理事業において創出される保全対象種の生息・生育環境等に対する間接的な影響は小さいと考えます。また、外来植物を含む植栽等の管理を適切に行うため、動物、植物、生態系への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	施設の供用	×	
	外来植物を含む植栽等の管理	×	
生物多様性（植物）	会場施設等の存在	×	
	施設の供用	×	
	外来植物を含む植栽等の管理	×	
生物多様性 (生態系)	会場施設等の存在	×	
	施設の供用	×	
	外来植物を含む植栽等の管理	×	

表 8.2-2 (2) 事後調査項目を選定した理由・選定しない理由（開催中）

環境影響評価項目	環境影響要因	選定の有無	選定した理由・選定しない理由
水循環 (湧水の流量)	会場施設等の存在	×	雨水浸透の確保に努めるなど、適切な環境の保全のための措置を行うため、湧水の流量への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
水循環 (河川の流量)	会場施設等の存在	×	雨水浸透の確保に努めるなど、適切な環境の保全のための措置を行うため、河川の流量への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	外来植物を含む植栽等の管理	×	
廃棄物・建設発生土 (一般廃棄物)	施設の供用	×	発生する廃棄物等について適正に処理するため、選定しません。
	外来植物を含む植栽等の管理	×	
廃棄物・建設発生土 (産業廃棄物)	施設の供用	×	
	外来植物を含む植栽等の管理	×	
大気質 (大気汚染)	関係車両の走行	×	本博覧会の関係車両の走行に伴う沿道大気環境への影響は小さいと考えられるため、選定しません。
騒音	施設の供用	×	本博覧会の施設の供用に伴う騒音の影響は小さいと考えられるため、選定しません。
	関係車両の走行	×	本博覧会の関係車両の走行に伴う道路交通騒音の影響は小さいと考えられるため、選定しません。
振動	関係車両の走行	×	本博覧会の関係車両の走行に伴う道路交通振動の影響は小さいと考えられるため、選定しません。
地域社会 (交通混雑)	関係車両の走行	○	パークアンドライド駐車場の位置など不確定要素があるため、会場及びパークアンドライド駐車場の周辺の周辺交通への影響について事後調査項目として選定します。
地域社会 (歩行者の安全)	関係車両の走行	×	駐車場やバックヤード出入口に誘導員を配置するなど、適切な環境の保全のための措置を行うため、開催中の歩行者の安全性は、確保できることから、選定しません。
景観	会場施設等の存在	×	会場内の建築物及び工作物の形状、デザイン・色彩等に配慮するとともに、植栽等をいかして周辺景観と調和した会場施設等の整備に努めることから、選定しません。なお、本博覧会は半年間の開催であり、開催後は建築物、庭園、駐車場などの仮設施設は速やかに撤去し、返還することになります。
触れ合い活動の場	関係車両の走行	×	関係車両の走行に伴う触れ合い活動の場への影響は小さいと予測されるため、選定しません。
	施設の供用	×	施設の供用に伴う触れ合い活動の場への影響は小さいと考えられるため、選定しません。

表 8.2-3 (1) 事後調査項目を選定した理由・選定しない理由（撤去中）

環境影響評価項目	環境影響要因	選定の有無	選定した理由・選定しない理由
温室効果ガス	建設機械の稼働	×	撤去中の温室効果ガスは、建設機械や工事車両のアイドリングストップ徹底やエネルギー効率の高い低燃費の機種（車種）の使用等の環境保全措置によって、温室効果ガス（二酸化炭素）排出量を可能な限り抑制できると考えられることから、選定しません。
	工事車両の走行	×	
生物多様性（動物）	仮施設等の撤去	×	仮施設等の撤去に伴う、瀬谷市民の森等の対象事業実施区域周辺や、土地区画整理事業において創出される保全対象種の生息・生育環境等に対する間接的な影響は小さいと考えられることから、選定しません。
生物多様性（植物）	仮施設等の撤去	×	
生物多様性（生態系）	仮施設等の撤去	×	
廃棄物・建設発生土（一般廃棄物）	仮施設等の撤去	×	発生する廃棄物等について適正に処理するため、選定しません。
廃棄物・建設発生土（産業廃棄物）	仮施設等の撤去	×	
大気質（大気汚染）	建設機械の稼働	×	本博覧会及び同時期の他事業の建設機械の稼働に伴う一般大気環境への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	工事車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事車両の走行に伴う沿道大気環境への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
騒音	建設機械の稼働	×	本博覧会及び同時期の他事業の建設機械の稼働に伴う騒音の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	工事車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事車両の走行に伴う道路交通騒音の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
振動	建設機械の稼働	×	本博覧会及び同時期の他事業の建設機械の稼働に伴う振動の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
	工事車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事車両の走行に伴う道路交通振動の影響は小さいと考えられることから、選定しません。
地域社会（交通混雑）	工事車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事車両の走行に伴う各交差点への影響は小さいと考えられることから、選定しません。
地域社会（歩行者の安全）	工事車両の走行	×	工事車両等の出入口に誘導員を配置するなど、適切な環境の保全のための措置を行うため、撤去中の歩行者の安全性は、確保できることから、選定しません。
触れ合い活動の場	工事車両の走行	×	本博覧会及び同時期の他事業の工事車両の走行に伴う触れ合い活動の場への影響は小さいと予測されるため、選定しません。

### 8.3 事後調査の内容

事後調査の内容は、表 8.3-1 に示すとおりです。事後調査によって得られた交通混雑の調査結果は、その後の開催期間中における対策の検討に活用します。

なお、事後調査の対象として選定しなかった環境影響評価項目についても、環境保全のための措置の実施状況を確認し、選定した項目の事後調査結果とあわせて報告します。

表 8.3-1 事後調査の内容（開催中）

項目	細目	調査項目	調査頻度	調査位置	調査時期	調査方法
地域社会	交通混雑	交差点交通量及び渋滞長、信号現示	開催期間中に1回	会場周辺の主要交差点（地点1～6、地点9～12の10地点）及びパークアンドライドの駐車場周辺の主要交差点 （ただし、既存の駐車場を活用する場合を除く）	開催期間中の多客日となることが想定される5月の連休期間	ハンドカウンターを使用して、方向別、時間別、車種別（大型車、小型車、自動二輪車）に計測する。 滞留長、渋滞長については、現地において15分ごとに距離を計測する。 信号現示については、朝・昼・夕・夜の各時間帯に3サイクル程度、信号のスプリット及びサイクル長を観測する。

